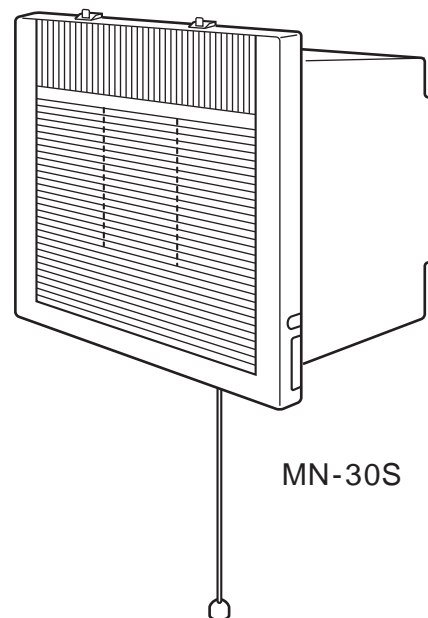


日立空調換気扇

MN-30S、MN-30SD

このたびは日立空調換気扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになったあとは、大切に保存してください。



もくじ



	ページ
安全上のご注意	2
各部のなまえと取り扱いかた	4
取り付けかた	6
試運転	9
お手入れのしかた	9
システム部材	10
故障かなと思ったら	10
アフターサービス	11
仕様	12

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。







ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造しない ●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。	 お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く、また、ぬれた手で抜き差ししない ●感電やけがをすることがあります。
 水につけたり、水をかけたりしない ●ショート・感電の恐れがあります。	 電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく ●火災の原因になります。
 お手入れの際は必ず電源を切る ●感電やけがをすることがあります。	

注 意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く

- 感電やショートして発火することがあります。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



羽根や部品の取り付けは確実に行う

- 落下によりけがをする恐れがあります。



運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない

- けがの恐れがあります。



交流100V以外では使用しない

- 火災・感電の原因になります。



天井には取り付けない

- 落下によりけがをする恐れがあります。



浴室など湿気の多い場所では絶対に使わない(浴室用換気扇をお使いください)

- 感電および故障の原因になります。



直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない

- 火災の恐れがあります。



本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う

- 落下によりけがをする恐れがあります。

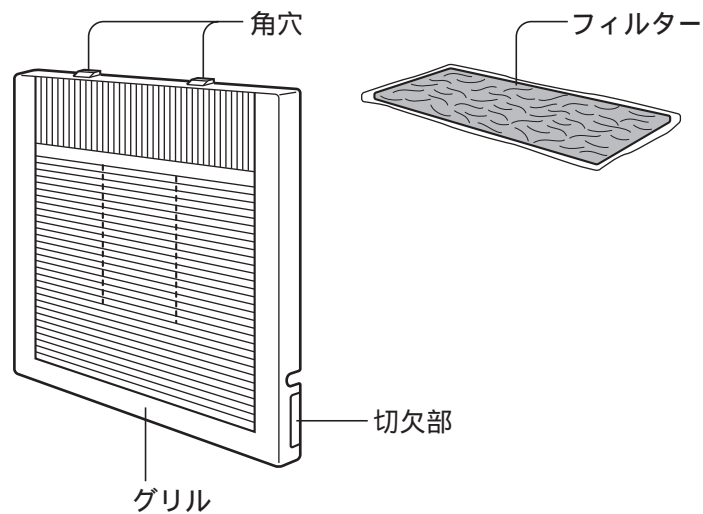
7頁の取付枠の取り付けをご参照ください。



配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う

- 誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

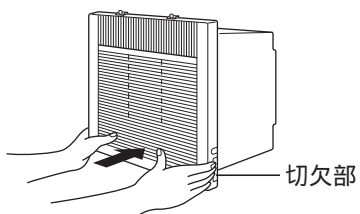
各部のなまえと取り扱いかた



グリル

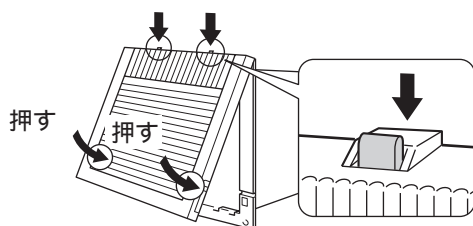
外しかた

- 1 指を切欠部にかけます。
- 2 指で中央部を押しながら、手前に引きます。
- 3 上側に持ち上げ、外します。



取り付けかた

- 1 本体の上部にある引掛部に角穴(2か所)をはめ込みます。
- 2 下側を押して、本体に取り付けます。



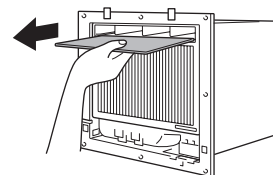
ご注意

- グリルの取り付けは確実に行ってください。落下によるけがの恐れがあります。

フィルター

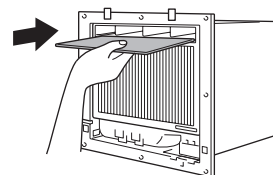
外しかた

フィルターを持ち、手前に引けば外れます。



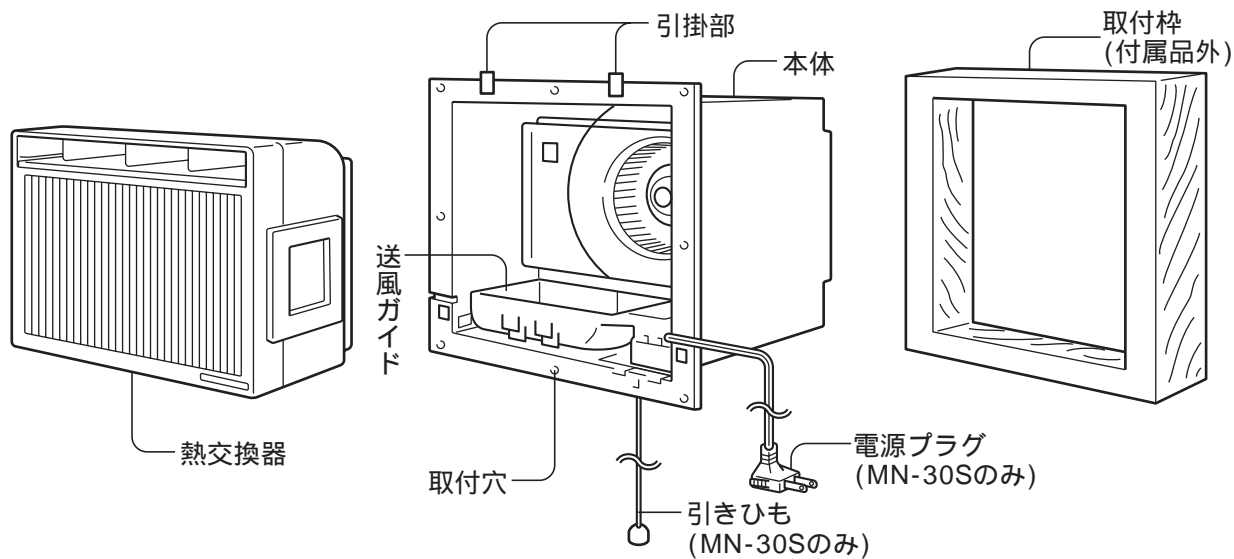
取り付けかた

フィルターを熱交換器に差し込みます。



ご注意

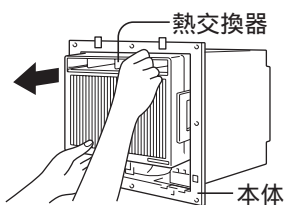
- フィルターはポリ袋に入っていますので、ポリ袋から取り出して、ご使用ください。
- フィルターは、約1年を目安に交換してください (システム部材：VP-30MNF)。



熱交換器

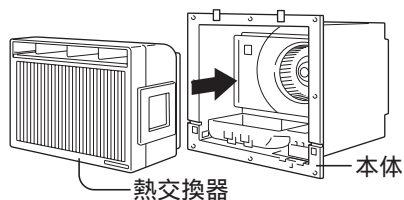
外しかた

上側および下側を持ち、手前に引けば外れます。



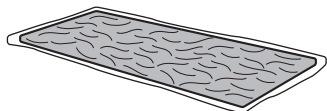
取り付けかた

本体および送風ガイドに合わせて押し込みます。



付属品

フィルター 1枚



取付ねじ 8本



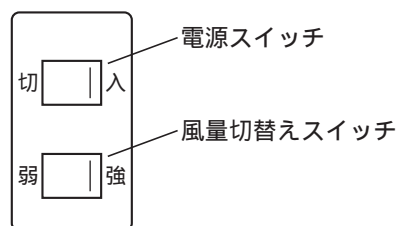
運転のしかた

MN-30Sの場合

- 1 電源プラグを専用のコンセントに差し込みます。
- 2 スイッチの引きひもを引きます。
 - 1回目...強
 - 2回目...弱
 - 3回目...停止
 引きひもは、まっすぐ下に引いてください。

MN-30SDの場合

- 1 電源スイッチの右側を押します。
- 2 風量切替えスイッチにより、風量を切り替えます。
 - 左側を押しますと弱運転します。
 - 右側を押しますと強運転します。



システム部材
VP-12LVS₁の場合

取り付けかた

ご注意

台所など油煙の出るところには取り付け
ないでください。

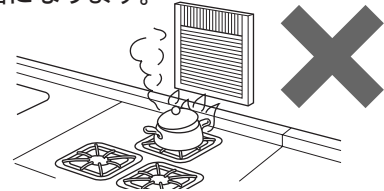
- 熱交換器目詰まりの原因になります。

周囲温度40℃以上のところには取り付け
ないでください。

- 故障の原因になります。

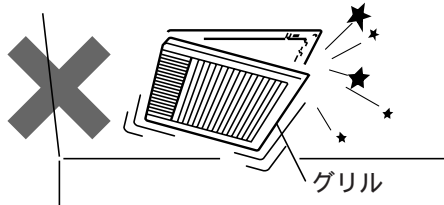
ガステーブルの上など直接炎の当たると
ころには取り付けないでください。

- 火災の原因になります。



天井面には取り付けないでください。

- グリルの落下、モーター故障の原因になります。



浴室など湿気の多いところには取り付け
ないでください。

- 漏電や感電の恐れがあります。



粉じんなどの多いところ(養鶏場など)に
は取り付けないでください。

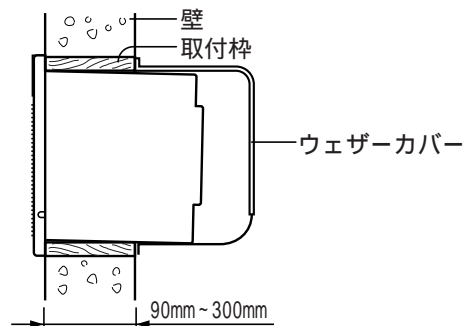
- 故障の原因になります。

有機溶剤を使用するところには取り付け
ないでください。

- 合成樹脂部品が変色・変形することがあります。

屋外にはウェザーカバー(システム部材)
を必ず取り付けてください。

- ウェザーカバーを取り付けませんと雨水が侵入したり、突風の侵入により、故障や思わぬ事故の原因になります。

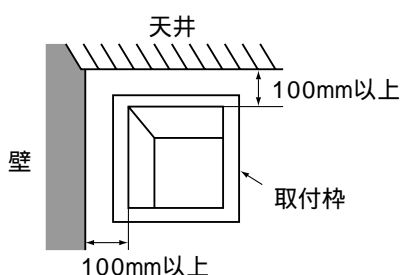


取り付け位置

天井や壁からの距離

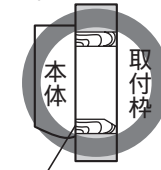
1 取付枠の内側まで100mm以上とってください。

- これより近いと換気扇の縁が天井や壁に当たり、取り付けができないことがあります。

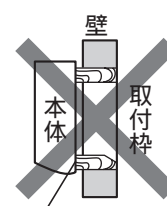


2 取付枠を室内側壁面に合わせてください。

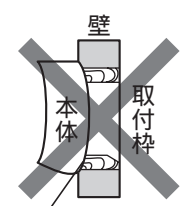
室内 壁 室外



壁面に合わせる。
正しい取り付け。



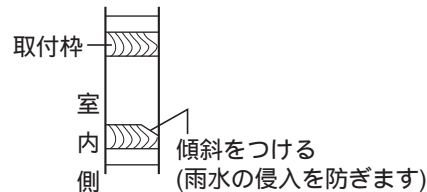
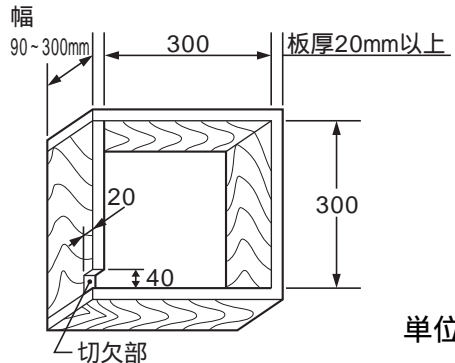
壁面から出る。
本体と壁面との
間にすき間がで
きます。



壁面からへこむ。
本体の変形や破
損、グリルの変
形の原因となり
ます。

取付枠(木枠)の取り付け

下図の大きさや形状にしてください。



単位：mm

ご注意

(MN-30SDのみ必要です)

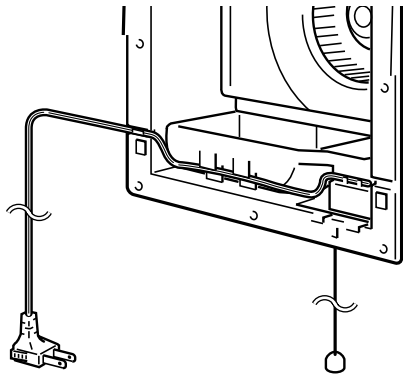
地域によっては木枠を使用できない場合がありますので、所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。

換気扇の取り付け... 部品の取り外し、取り付けは「各部のなまえと取り扱いかた」をご覧ください。☞ 4、5ページ

MN-30Sの場合

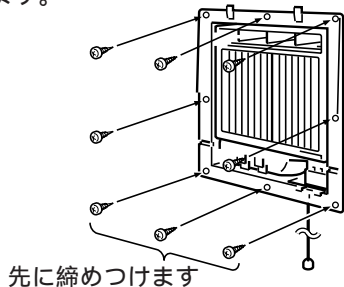
1 コードの処理をします。

- 右側から出す場合は、下図のように配線します。



2 本体を取り付けます。

- 本体を取付枠に取り付け、取付ねじ(8本)で確実に固定します。



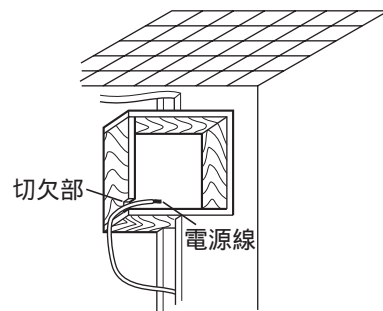
ご注意

取付ねじは本体下側の取付ねじ3本を先に締めつけます。

- 強風雨の場合雨水が室内に侵入するのを防止するためです。

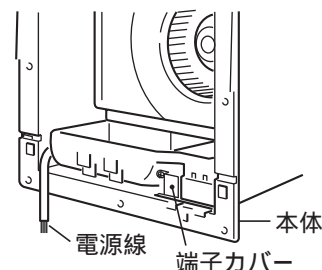
MN-30SDの場合

1 切欠部から電源線を引き出します。



2 本体を取り付けます。

- 電源線を本体側面の穴に通し、端子カバーまで引き出します。



- 本体を取付枠に取り付け、取付ねじ(8本)で確実に固定します。

左図を参照してください。

ご注意

取付ねじは本体下側の取付ねじ3本を先に締めつけます。

- 強風雨の場合雨水が室内に侵入するのを防止するためです。

取り付けかた(続き)

結線方法 (MN-30SDのみ)

⚠ 注意



交流100V以外では使用しない

- 火災・感電の原因になります。



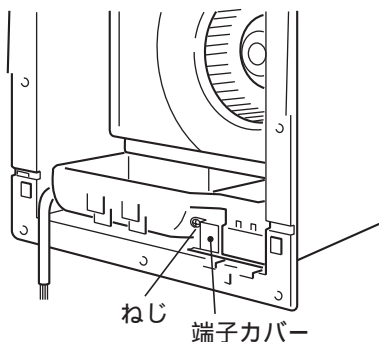
**配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に
行う**

- 誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

- 運転には速調スイッチが必要です。システム部材の速調スイッチを用意してください。

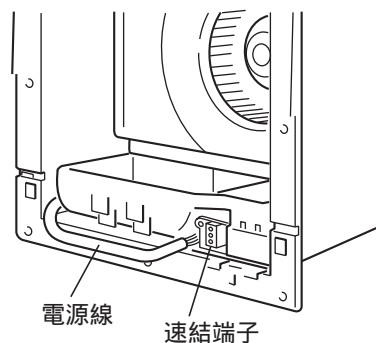
1 端子カバーを外します。

- 端子カバーを固定しているねじ(1本)をゆるめて、外します。



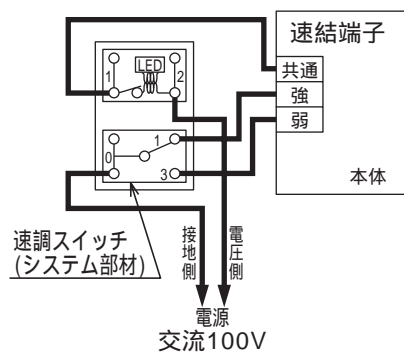
2 電源線を結線図のとおり速結端子に差し込みます。

- しん線が見えなくなるまで十分に差し込みます。



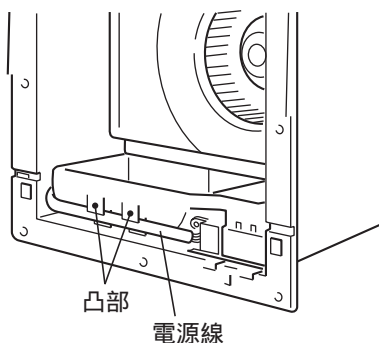
結線図

太線部分の結線はお客様にて施工してください。



3 電源線の処理をします。

- 送風ガイド凸部2か所で電源線を押さえるようにします。



4 端子カバーを取り付けます。

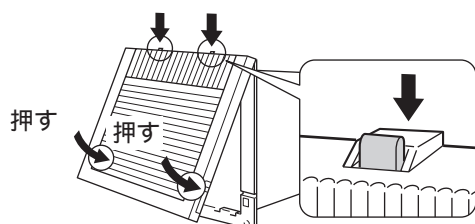
グリルの取り付け

本体にグリルを確実に取り付けます。

⚠ 注意

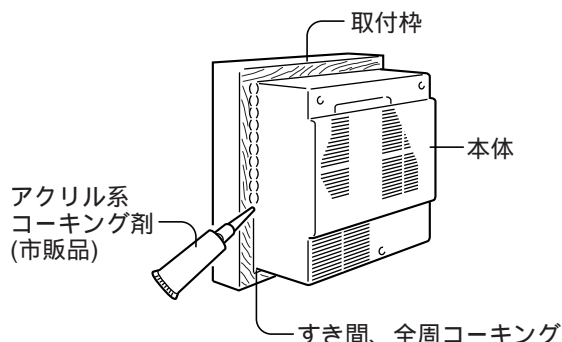
❗ 羽根や部品の取り付けは確実に 行う

- 落下によりけがをすることがあります。



コーキング処理

屋外側の取付枠と本体のすき間をコーキング処理
します。
すき間から風雨の侵入を防止するために行います。



試運転 (交流100V専用)

MN-30Sの場合

- 1 電源プラグを差し込みます。
- 2 スイッチの引きひもを引き、下記のように運転
されていることを確認します。
 - 1回目...強
 - 2回目...弱
 - 3回目...停止

MN-30SDの場合

- 1 速調スイッチの電源スイッチを入にします。
- 2 風量切替えスイッチを強および弱に切り替え、
運転されていることを確認します。
羽根の回転方向が左回転であることを確認し
てください。

お手入れのしかた

部品の取り外し、取り付けは「各部のなまえと取り扱いかた」をご覧ください。📖 4ページ

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグを抜く、
また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やけがをすることがあります。



お手入れの際は必ず電源を切る

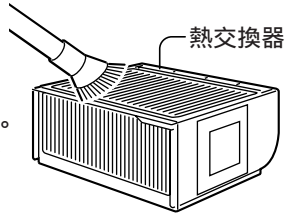
- 感電やけがをすることがあります。

Ⓞ ご注意

- 突起や角でけがをしないように静かにふいてください。
- シンナー・灯油・みがき粉・アルカリ性洗剤などは使用しないでください。
変質、変色の恐れがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- お手入れのときは、必ず手袋を着用してください。
薄板の切口などで手を切る恐れがあります。

お手入れのしかた(続き)

お手入れ

グリル	フィルター
<p>グリルの汚れは水、または中性洗剤にひたした布を固くしぼってふいてください。 汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。</p>	<p>軽く手でたたかまたは、掃除機でほこりを吸い取ってください。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水洗いは絶対にしないでください。 フィルターの機能が損なわれます。
本体	熱交換器
<p>⚠ 警告</p> <p>水につけたり、水をかけたりしない ● ショート・感電の恐れがあります。</p> <p>中性洗剤を溶かしたぬるま湯にひたした布で汚れをふき取ってください。 汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。</p>	<p>掃除機で、表面のごみ・ほこりを吸い取ってください。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱交換器の目をつぶさないよう静かに行ってください。 ● 熱交換器はたたいたり、落としたり、水でぬらしたりしないでください。 

お手入れ後、部品を取り付けます。

⚠ 注意

❗ 羽根や部品の取り付けは確実にを行う
● 落下によりけがをする恐れがあります。

部品を取り付けたあと次の項目について確認をしてください。

- グリルは確実に取り付けられていること。
- 電源コードがグリルではさまれていないこと。
- 異常な振動や騒音がないこと。

システム部材

システム部材は、取付方法により必要になりなす。
詳しくはカタログをご覧になり、日立の家電品取扱い店にてお求めください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
異常な音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れのあと、部品を元とおりに組み立てていますか。

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

10ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

出張修理

ご連絡していただきたい内容

品名	空調換気扇
形名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。 +
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。 +
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。
回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)
運転中に異常な音や振動がある。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

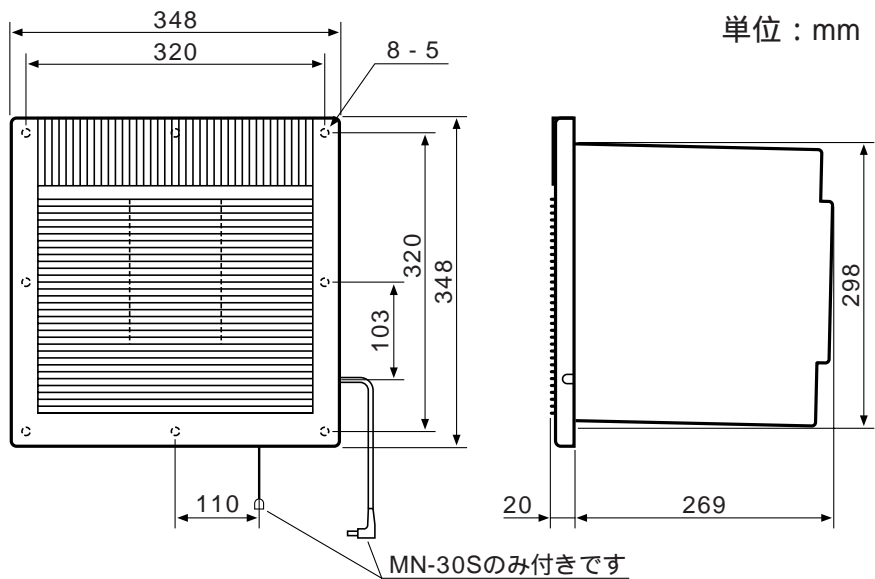
商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 / 携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

仕様

形名	MN-30S、MN-30SD	
電源	100V 50/60Hz共用	
消費電力(W)	強	29/30
	弱	20/20
風量(m ³ /h)	強	85/84
	弱	66/65
質量(kg)	5.6	



お客様メモ

後日のために記入しておいでください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

株式会社 日立空調システム

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話(03)3255-7271

株式会社 日立産機システム

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル
電話(03)4345-6000(代)

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5255